

お買いあげいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に必ず
保管してください。



- ・約1200万画素
- ・屋外対応（IP67）
- ・赤外線（IR）照射
- ・動画圧縮規格 H.265対応

本製品を使用される前に、次の資料を必ずお読みください。

- **取扱説明書（基本編）：本書**
安全上のご注意、使用上、設置上のお願い事項について記載しています。
- **取扱説明書（操作・設定編）：**
本製品を動かすソフトウェアの操作や設定方法について記載しています。
- **設置ガイド：**
本製品の設置方法について記載しています。
取扱説明書（操作・設定編）および設置ガイドは、次のURLからダウンロード
できます。 <https://jp.sharp/business/security-camera/>

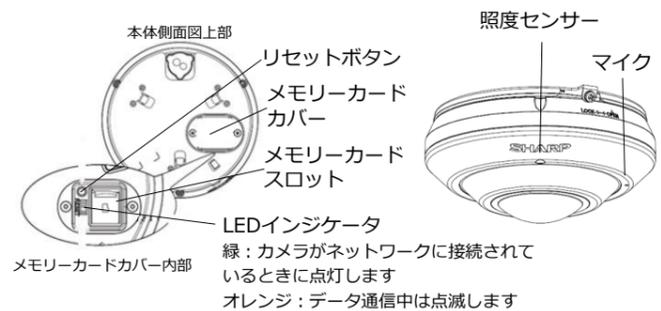
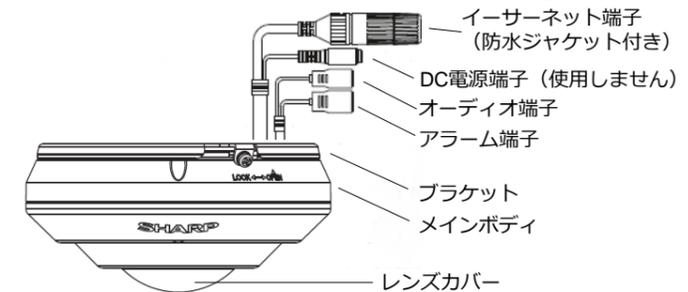
表記について

説明を簡単にするために「ネットワークカメラ」を「カメラ」、
「ネットワーク・ビデオ・レコーダー」を「NVR」と表記します。

商標について

Microsoft、Windows、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国および
その他の国における登録商標または商標です。本書に記載されている会社名・商品名は、
各社の商標または登録商標です。

本体各部のなまえと付属品



付属品	名称	個数
	取扱説明書（基本編）（本書）	1
	ネジ※（ビス）	3
	アンカープラグ（コンクリート専用※）	3
	4ピン端子（アラーム端子接続用）	1
	3ピン端子（オーディオ端子接続用）	1
	防水ジャケット	1
	ドリルテンプレート	1

※コンクリート以外の天井または壁面に設置する場合は、設置場所に適したアンカープラグとアンカープラグに適合したネジをご用意ください。

安全上のご注意 <必ずお守りください>

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくべきことを説明しています。内容をよくお読みのうえ、記載事項をお守りください。

◆誤った使い方によって生じる危害や損害の程度を、次のように区分して説明しています。

- 危険** 「死亡または重傷を負う可能性が高い」内容。
- 警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。
- 注意** 「軽傷を負うまたは物的損害のおそれがある」内容。

◆お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

- ⊘ してはいけないこと。
- ❗ しなければならないこと。

危険

- ⊘ ●非常に高温になる場所（暖房設備の近くなど）に設置しない（火災・やけど・けが・感電の原因）
- 本体を分解したり、改造したりしない（火災・感電・けがの原因）

警告

- ⊘ ●本体に異物（水や金属など）を入れない（火災・感電の原因）
- 可燃性ガスが発生する場所で使用しない（爆発によるけがの原因）
- 強い衝撃を与えたり、落下させたりしない（火災・感電の原因）
- 破損したまま使用しない（火災・感電の原因）
- 本製品および作業者がめれた状態で絶対に作業しない（感電の原因）
- 荷重に耐えられない不安定な場所に設置しない（落下・事故の原因）
- 振動や衝撃、反響の大きい場所に設置しない（落下・事故の原因）
- 医療用電気機器、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置しない（電子機器の誤動作による事故の原因）
- 風が強い場所に設置しない（落下・事故の原因）
- 塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない（落下・事故の原因）
- ぶらさがらない、足場代わりにしない（けが・事故の原因）
- 小さな部品を乳幼児の手の届く所に置かない（誤飲の原因）
- 雷が鳴り始めたら、本製品に触れない（感電の原因）

- ❗ ●設置工事や点検、修理は必ずお買いあげの販売店または設置業者に依頼する（火災・感電・落下・事故の原因）
- 設置は指定の方法で正しくおこなう（火災・感電・落下・事故の原因）
- 人がぶつからない高さに取り付ける（けがの原因）
- 設置や点検のときは、保護具（手袋、ヘルメットなど）を着用する（やけど・けがの原因）
- 配線は電源を切ってからおこなう（感電・火災の原因）
- 対応する取付金具を使用する（落下・事故の原因）
取付金具は販売店や設置業者にご依頼ください。
- 設置の際は十分な強度を確保する（落下・事故の原因）
モルタル壁などへ設置する場合は、取付プレート、取付金具、ネジなどがメタルラス、ワイヤラスまたは金属板と接触しないように設置する（劣化による金属への漏電・火災の原因）
- 石こうボードなど、強度の弱い天井や壁面に設置する場合は適切に補強する（落下・事故の原因）
- 落下防止対策をおこなう（落下・事故の原因）
- 防雪対策をおこなう（落下・事故の原因）
- 異常（異臭、発熱、変形、変色）があるときは、すぐ使用をやめる（火災・やけど、けが・感電の原因）
電源を切り、お買いあげの販売店にご連絡ください。
- 定期的な点検する（落下・事故の原因）
- ご不用になった場合は、放置せずに設置場所から取りはずす（落下・事故の原因）
取りはずし作業は販売店や設置業者に依頼ください。

注意

- ⊘ ●使用環境温度を超えるような高温または下回る低温の場所や、ほこりや湿気、煙、油煙の多い場所に設置しない（故障の原因）
- 強度な電磁放射線にさらさない（故障の原因）
- 金属のエッジを素手でさわらない（けがの原因）
- 本製品の金属部分を素手でさわらない（やけどの原因）
- 太陽やレーザーなどきわめて明るい対象にカメラを向けない（劣化の原因）

- ❗ ●密閉空間で使用する場合は、適切に換気する（故障の原因）
- 輸送時は、専用の梱包材を用いる（故障の原因）
- お手入れのときや長期間使用しないときは、電源を切る（故障の原因）
- 長期間使用しないときはセンサー部にほこりがはまらないようにする（故障の原因）

設置する

はじめる前に確認してください

- 設置工事は必ず販売店または設置業者にご依頼ください。
- 設置環境に関連する製品仕様を確認してください。海岸近くなどの塩害地域や、温泉（硫黄泉）近くへの設置は避けてください。
- DC電源端子、オーディオ端子、アラーム端子、非防水部など、防水仕様でない箇所については防水加工を施してください。
- 設置場所はお買いあげの販売店とよくご相談のうえ、十分な強度がある壁面や天井などを選んで設置してください。やむをえず石こうボードや板材など、強度が不十分な場所に取り付ける場合は、十分な補強を施してください。
- パッケージの中の製品の状態に問題がなく、すべての付属品がそろっていることを確認してください。
- 設置作業中はすべての関連装置の電源がOFFになっていることを確認してください。
- 電源はPower over Ethernet(PoE)から供給されます。本製品をNVRまたはPoE給電装置（PoEハブなど）とLANケーブルで接続し、NVR等の電源をONにすることで電源が供給されます。
- 赤外線の反射を防ぐため、次の注意事項に留意してください。
レンズカバーに付着したほこりや油は赤外線の反射を引き起こします。レンズカバーのフィルムは、設置が完了するまではがさないでください。レンズカバーにほこりや油が付着した場合、本書の「お手入れ」に記載している方法で清掃してください。
カメラのレンズのすぐそばに反射面がないことを確認してください。カメラからの赤外線がレンズに反射される可能性があります。

屋外に設置する場合のご注意

- LANケーブルに防水ジャケットを取り付けてから、カメラと接続してください。また、DC電源端子、オーディオ端子、アラーム端子に防水加工を施してください。
※自己融着テープを用いる場合、隙間が生じないようにしてください。
※シーリング材を用いる場合、シロキサンを抑制したものを御使用ください。接点不良が発生する恐れがあります。

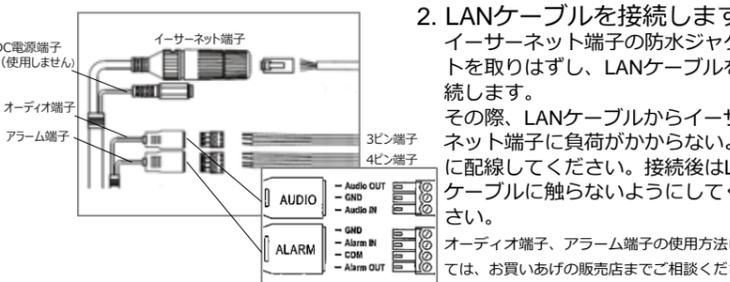
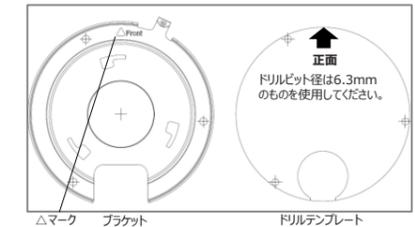
メモリーカードをセットする

カメラのログ、録画データ（動画、静止画）などをmicroSDメモリーカードに記録することができます。
microSDメモリーカードはフォーマットしてからご使用ください。フォーマット方法は取扱説明書（操作・設定編）をご確認ください。

1. ブラケットネジを緩め、カメラ本体を左に回転させ、ブラケットを取り外します。
2. ビス2本を外して、メモリーカードカバーを取りはずします。
3. microSDメモリーカードを、メモリーカードスロットに差し込みます。microSDメモリーカードの向き（端子面が下向き）を確認してください。誤った向きで差し込んだ場合、データが記録されず、また、スロットの破損や障害が発生する恐れがあります。
4. メモリーカードカバーをビス2本で取り付け、カバーをしっかりと閉じます。パッキンが本体の溝に正しく装着されていることを確認してください。パッキンの変形や傷、異物の挟み込み等は防水・防塵機能を維持できなくなる場合があるため、注意してください。

カメラを固定して配線する

壁面または天井に設置することができます。



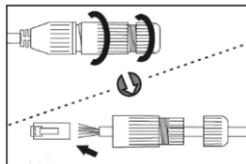
記載の方法は一例です。詳しくは設置ガイドをご確認ください。

1. 専用のネジでブラケットを固定します。
ブラケットの△のマークとドリルテンプレートの正面矢印を合わせてマークされた穴にネジを挿入し、ブラケットを定められた位置に固定してください。
2. LANケーブルを接続します。
イーサーネット端子の防水ジャケットを取りはずし、LANケーブルを接続します。その際、LANケーブルからイーサーネット端子に負荷がかからないように配線してください。接続後はLANケーブルに触らないようにしてください。

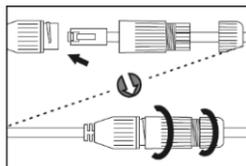
取付金具は販売店や設置業者に依頼ください。設置の際は十分な強度を確保してください。
オーディオ端子、アラーム端子の使用方法については、お買いあげの販売店までご相談ください。

屋外に設置する場合

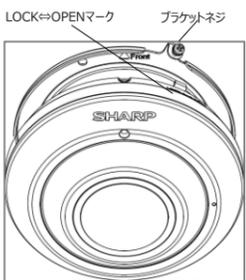
雨のかかる屋外に設置する場合は必ず実施してください。
LANケーブルに防水ジャケットを取り付けます。



防水ジャケットから防水キャップを回転させて取りはずします。LANケーブルを防水キャップと防水ジャケットに通し、RJ-45専用の工具でRJ-45コネクタに接続します。ストレート結線にしてください。



RJ-45コネクタをカメラのイーサーネット端子と接続し、防水ジャケットと防水キャップを締めます。防水ジャケットのパッキンの向きに注意して、元通りの向きになるように取り付けてください。



3. カメラ本体をブラケットにつけて固定します。

カメラ本体に印字されたOPENをブラケットネジに合わせます。カメラを右に回転させ、LOCKとブラケットネジを合わせたらブラケットネジを締めてカメラを固定します。

設定・操作する

システム構成

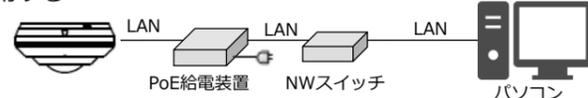
次のいずれかのシステム構成で、パソコンのWebブラウザからカメラを設定・操作することができます。

- PoE給電機能付きのネットワークスイッチ（PoEスイッチ）またはNVRを使用する



※当社別売りのYC-R08B4/04B2をご利用の場合、別途PoE給電装置が必要となります。

- PoE給電装置とネットワークスイッチ（NWスイッチ）を併用する



<パソコンのシステム要件（推奨）>
対応OS：Windows10 CPU：Core i5 第7世代以降 メモリー：8GB以上
グラフィックボード：NVIDIA Webブラウザ：Microsoft Edge IEモード

カメラを設定する

パソコンのWebブラウザを介してカメラにアクセスします。

- メモ：**
- カメラにアクセスする前に、LANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
 - WebブラウザはMicrosoft EdgeのIEモードをご使用ください。
 - カメラの初期IPアドレスは **192.168.0.200** です。
 - JPEGまたはフルHDビデオを表示するには、ActiveXコントロールが必要です。インストールを要求する警告ダイアログが表示された場合は、インストールしてください。

1. NVRまたはPoE給電装置の電源をONにします。
2. パソコンをカメラと同一のネットワークに接続します。
パソコンのネットワーク設定方法については、パソコンの取扱説明書をご確認ください。
3. パソコンでMicrosoft Edgeを起動し、アドレスバーにカメラの初期IPアドレスを入力後、エンターキーを押します。

カメラを設定する（つづき）

4.ユーザー名とパスワードを入力し、[パスワードを作成] ボタンをクリックします。

設定したユーザーが管理者（admin）権限を持ちます。

メモ：	<div><div><div><div><div><div><div></div></div></div><div>ユーザー名</div></div></div><div><div><div><div><div><div></div></div></div><div>パスワード</div></div></div></div></div></div>
	<div><div><div><div><div><div></div></div></div><div>パスワード</div></div></div></div> （確認）
<ul style="list-style-type: none">アルファベットの大文字と小文字は識別されます。 パスワードは、8文字以上、かつ、アルファベットの大文字、小文字、数字、記号（～! @ . # \$ % ^ & * () _ + ? > < -)の中から3種類以上の文字を含める必要があります。	

5.画面上部の「設定」をクリックして設定画面を表示し、日時やストリーム、ネットワークなどの項目を設定します。使用可能なIPアドレスについては、ご使用環境のネットワーク管理者にお問い合わせください。



（画面はYK-F12ABの一例です。）

カメラの初期化

パスワードを忘れた場合など、緊急時は次の方法で初期化できます。

- 電源が供給されている状態で「リセットボタン」を20秒以上押し続けます。
- リセットボタンから手を離します。
- 約40秒後、設定が初期化され、自動的に再起動します。カメラとNVRを接続している場合、NVRの「ネットワークランプ」が一度消え、再び点灯します。

ご注意：
<ul style="list-style-type: none">カメラのIPアドレスが、初期値（192.168.0.200）に戻ります。 ユーザーアカウントは消去されます。新しいユーザーアカウントを設定してください。

お手入れ

安全にお使いいただくため、ご自身による定期的な清掃と、販売店または設置業者による定期点検をおすすめします。

- 取付部に異常がないか確認してください。落下や事故を防止するため、ネジに緩みやさびがないか、取付部がぐらついたり傾いたりしていないか、確認してください。
- 本体は、柔らかい乾いた布で拭いてください。シンナーやベンジンなど、揮発性のものは使用しないでください。アルコール消毒液などを噴霧しないでください。汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ったもので汚れを拭き取り、乾いた布で乾拭きしてください。強力な洗剤やアルコール類を使用しないでください。変色や変質するおそれがあります。目立たない場所で試してから清掃することをおすすめします。
- レンズカバーは、柔らかく清潔で乾いた布（綿、ネル等）でやさしく拭いてください。

ご注意：
<ul style="list-style-type: none">安全のため、清掃はNVRまたはPoE給電装置の電源を切り、電源が入っていない状態でおこなってください。

主な仕様

形名	YK-F12AB
レンズタイプ	固定
電源	PoE IEEE802.3af
最大消費電力	10.6W
使用環境	温度-10℃～50℃ <div>湿度90%RH以下（非結露）</div>
防水・防塵性	IP67準拠※
サイズ（ケーブル除く）	約Φ120mm×58.8mm
重量	約585 g

※本書に定める設置工事が正しく施工され、かつ適切な防水処理が施工された場合のみ。経年劣化や傷が加わった後は、防塵・防水機能が低下し保証しかねます。全ての環境において故障しないことを保証するものではありません。

故障かな？

こんなとき	ご確認ください
映像が映らない	<ul style="list-style-type: none">ケーブル接続が不完全またはケーブルが抜けていませんか？接続が不完全またはケーブルが抜けている場合は正しく接続してください。 NVRまたはPoE給電装置の電源はONになっていますか？OFFの場合は電源をONにしてください。
映像がぼやける	<ul style="list-style-type: none">レンズカバーが汚れていませんか？汚れていたり、蜘蛛の巣がはっていたりする場合はきれいに拭きとってください。
暗くなるときれいに映らない	<ul style="list-style-type: none">デイナイト機能は有効になっていますか？デイナイト機能を有効にすることで、周囲の明るさにあわせてデイモードとナイトモードを自動で切り替え、夜間も鮮明な映像を録画できます。設定方法は取扱説明書（操作・設定編）をご確認ください。
音声 recordings が記録されにくい	<ul style="list-style-type: none">マイク部に埃などが詰まっていますか？表面マイク穴の埃を取り除いてください。
ナイトモード時、白いモヤがかかる	<ul style="list-style-type: none">レンズカバーに水滴や汚れが付着していませんか？水滴や汚れに対して赤外線が乱反射を起こし、白く見える場合があります。水滴や汚れが付着していた場合は拭きとってください。

使用上のお願いと免責事項

本製品を使用する前にご確認くださいことを記載しています。内容をよくお読みのうえ、記載事項をお守りください。

◆設置環境について

- 高温・多湿の場所での長時間使用や保管はお控えください。部品の劣化により故障が発生し、製品寿命が短くなります。
- 設置場所の放熱を良くしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。
- 使用環境温度範囲外の場所では、一部の機能が正常に動作しない場合があります。

◆電源スイッチについて

- 本製品に電源スイッチはありません。
- 電源を切る場合はNVRまたはPoE給電装置の電源をOFFにしてください。

◆定期点検について

- 1年に1回を目安に販売店または設置業者による定期点検をおすすめします。
- 屋外や雨水のかかる箇所でお使いの場合は、1年以内での定期点検をおすすめします。
- 長期間お使いの場合は、点検頻度を高めるとともに買い替えのご検討をお願いします。詳しくは販売店にご相談ください。

◆microSDメモリーカードについて

- microSDメモリーカードは、容量128GB以下、SDスピードクラスCLASS10を満足するものをご使用ください。
- microSDメモリーカードは、取扱説明書（操作・設定編）に記載の方法でフォーマットしてからご使用ください。正常に動作しなかったり、性能が低下したりすることがあります。なお、フォーマットするとデータは消去されます。
- microSDメモリーカードの取り付け、取りはずしをおこなうときは、本体の電源が入っていない状態でおこなってください。データが破損したり、正常に動作しなくなったりすることがあります。
- microSDメモリーカードに映像を常時録画する場合は、容量や書き込み寿命にご注意ください。
- 全てのmicroSDメモリーカードについて、動作保証するものではありません。

◆LANケーブルについて

- カテゴリ5e以上に準拠したケーブルを使用してください。安定した動作を行うために、極細ケーブルやフラットケーブルは推奨できません。

◆VCCIについて

- この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

◆著作権について

- 本製品に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作人格権などをはじめとする著作権等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。
- ソフトウェアの全部または一部を複製、修正、あるいは改変、ハードウェアからの分離、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は著作権法に抵触するため、行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

◆個人情報保護について

- 本製品を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報」の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適切にお取扱ください。
- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを十分に注意してください。

◆プライバシー・肖像権について

- 本製品の設置およびご利用につきましては、お客様の責任で被写体のプライバシーの保護や肖像権などに十分配慮してください。被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関し、弊社は一切の責任を負いません。

◆インターネット接続について

- 本製品は法令上、電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。

◆ネットワークのセキュリティについて

- ネットワークのセキュリティ対策に関しては、お客様ご自身の責任で十分に行ってください。
- セキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様の事情により、データ漏えいなどネットワークのセキュリティ上の問題が発生した場合、それによって生じたあらゆる損害に対し、弊社は一切の責任を負いません。【対策例】
 - ファイアウォールなどにより安全性の確保されたネットワーク上で本製品を使用する。
 - ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
 - パスワードは定期的に変更する。
 - パソコンが接続されているシステム上で本製品を使用する際は、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

◆免責事項

- 本製品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。本製品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 本製品の取り付け不備、取り扱い不備による事故・損傷・損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書に記載されていない方法や、専用の取付金具を使用しない方法で施工されたことにより、事故や損害が生じた場合、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品や記録メディアの故障もしくは不具合などにより録画ができなかった場合、これらにより生じるお客様の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の故障や不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによるお客様の損害、被害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 記録メディアや外部ストレージなどに記録されたデータの消失および付随的損害（営業損失などの補償）などについて、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、弊社は一切の責任を負いません。

保証とアフターサービス

◆保証書について

- 保証書は本書に記載しています。
- 保証書の「お買いあげ日」「販売店名」などの記入をお確かめください。
- 保証期間は、お買いあげ日から2年間です。保証期間中でも有料になる場合があります。
- 保証書は内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

◆補修用性能部品について

- 本製品の補修用性能部品は、製品の代替品にて対応させていただきます。
- 代替品が手配できない場合同等仕様の代替品交換となる場合があります。

◆ご不明な点や修理に関するご相談は

- 本製品に関するご不明な点や修理に関するご相談は、お買いあげの販売店、または、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

◆修理交換を依頼されるときは

<保証期間中のときは>

- 修理交換に際しては保証書をご提示ください。保証書の規定に沿って販売店が対応させていただきます。
- 無償保証期間はお客様に故障品を送付いただき、修理品を返却するサービスとなります。

<保証期間がすぎているときは>

- ご希望により有料で修理交換させていただきます。ただし、製品の代替品が手に入らない場合など、ご希望に添えない場合があります。

SHARP ネットワークカメラ保証書

【持込修理(製品交換)】



（保証書は、お買いあげいただいた製品に同梱されている取扱説明書に記載されています。）



無料交換規定

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、本書にしたがい製品交換いたします。取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、弊社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- 保証期間内でも、次の場合には有料交換となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造など、取扱説明書やそれに類する書面にて弊社が禁止している事項に抵触したことで発生した故障・損傷。
 - (ニ) お買いあげ後の、転居等による取付場所の移設、輸送、落下などによる故障・損傷。
 - (ホ) 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・落雷・突風・風水害・塩害・ガス害（硫化ガス等）その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - (ヘ) 持込修理の対象製品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張交換等を行った場合には、出張料はおお客様の負担となります。
 - (ト) お客様の使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。（例:ホコリ、錆、カビ、小動物の侵入・糞尿・損傷）
 - (チ) 設置・施工上の不備に起因する故障や不具合の場合。
 - (リ) 本製品に接続している機器、ケーブルおよび消耗品に起因する本製品の故障・損傷。
- 当該製品の交換代替品が手配出来ない場合は、同等仕様の代替品交換となる場合があります。
- 交換した製品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。
- 本書に基づき製品交換を行った製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適応されます。
- お買いあげの製品が故障により使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
- 記録媒体を使用または搭載する製品で、故障時または製品交換により記録内容が消失する場合がありますが、記録内容およびこれによる二次被害についての補償はいたしません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

お客様ご相談窓口のご案内

本製品の使い方など一般のご相談ならびに修理についてのご相談・ご依頼は、お買いあげの販売店もしくは下記窓口へご連絡ください。

受付時間	月～土曜日（9:00～17:40）※祝日・年末年始など弊社休日を除く
	全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
	0570-006-008
●PHS・IP電話をご利用の方は…	
	043-332-9957（東日本） 06-6794-9677（西日本）

<ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて>
シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の取り扱いの詳細については、https://corporate.jp.sharp/privacy-j.htmlをご参照ください。

シャープ株式会社
本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
スマートビジネスソリューション事業本部
〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

- 住所などは変更の可能性があります。 2022年6月現在